～ セキュリティ人材の適切な評価・流動化のために ～

JTAGスキル可視化サービス説明会

（JTAGの活動によるキャリア形成と人材流動化）

情報セキュリティ教育事業者連絡会（ISEPA）
代表　持田　啓司

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

本日の説明会の注意点

- ZOOMの使い方
  - 挙手ボタンやカメラ、マイクのボタン位置
- 参加者名のルール
  - 氏名@組織名に変更してください
- カメラ、マイクの扱い
  - 基本はOFF
  - 発言時のみマイクON、カメラはお好みで。
- 質問のタイミング
  - 質問したいことがあれば、チャットに記載してください。説明の終わったタイミングで司会から指名します。
- アンケートへのご協力のお願い
  - 終了後、財団のアンケートへのご協力をお願いいたします。
- その他注意点

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

プログラム

- JNSAでのJTAG活動の概要と現状、財団との関係（10分）
  - ISEPA代表　持田啓司
- スキル可視化サービスVisuMeのデモを交えた解説（40分）
  - JTAG財団事務局長　大槻晃助
- 企業における活用事例紹介（25分）
  - ～社員一人ひとりの成長へ　スキル見える化による気づきの提供～
    - NTTデータ先端技術株式会社(JTAG財団企画運営統括委員)　宮坂孝
- まとめ、QA（15分）

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

JTAG活動の目的

- 今年 20万人が不足するといわれているセキュリティ人材の流動化を進めるため、JNSAにおいて2年ほど前より国内事業者が協力しあい、以下の課題解決に取り組んできたもの。
- 日本(Japan)において各社がTAGを組んでの取り組みであり、通称JTAG(ジェイタッグ)としている。

  - 効率的な人材育成
    - スキル見える化と不足スキル学習
  - 必要業務の整理
    - 適材適所の明確化で適職への配置
  - 市場価値の認定
    - キャリアパス(育成・配置計画)、報酬への反映

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

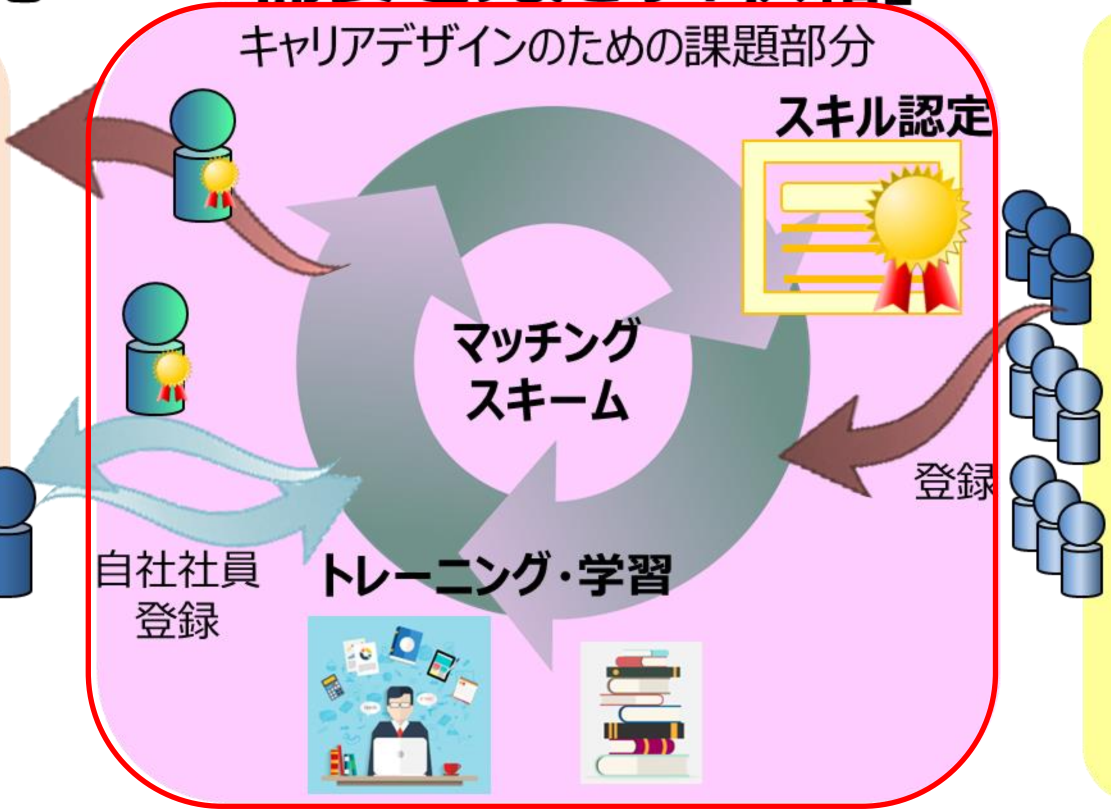
JTAGの活動イメージ

- **職のミスマッチ解消⇒人材が流動化し易い社会環境が必須**
- **JTAGでは人材流動化の仕組みをつくり、その効循環でIT産業の構造変革を下支えし、日本の産業全体の成長に寄与する**

「需要」の明確化

・既存人材の適材適所配置や新規の適材採用
・育成計画や組織つくりのためのタレントマネージメント

需要を充たす「供給」



■ブラッシュアップ人材
既にセキュリティ関連業務に携わっている人材

■キャリアシフト人材
セキュリティ以外のITあるいはIT以外の業務に携わってきた人材

■シニア人材
PマークやISMS取得、組織のセキュリティマネジメントなど、過去に専門ではなくてもセキュリティ関連業務に携わっていた経験豊富な人材

■新素材（学生）

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

JTAGを推進するための二つのWG活動

キャリアデザインWG

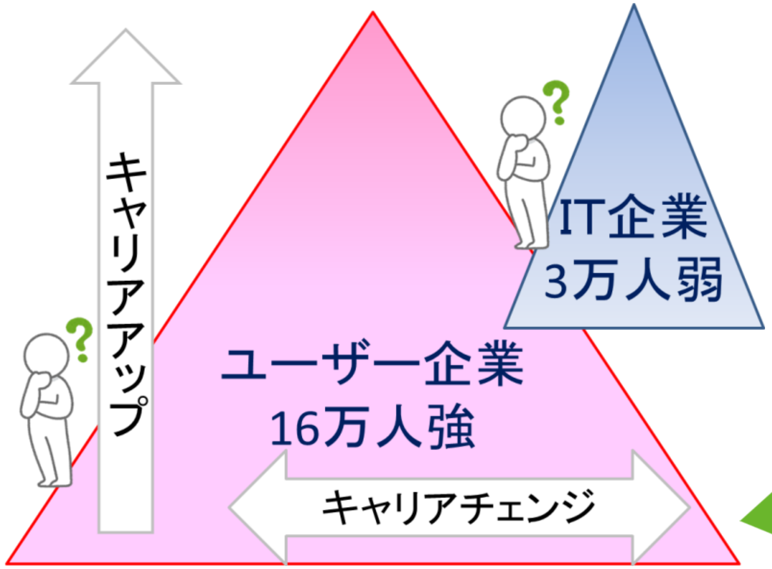
- セキュリティ業務にかかわる人材の現状調査
  - JNSAから報告書公開
- 想定されるキャリアデザインモデルの検討

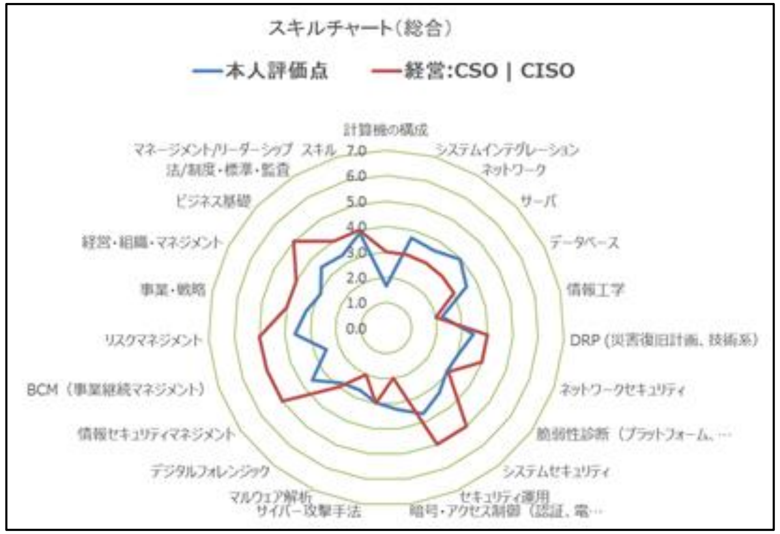
認定WG

- 人材のスキルの見える化ツール検討
  - トライアル結果とりまとめ
- 見える化された人材の評価

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

２つのWGの関係





キャリアデザインWG

現在から未来にかけて、セキュリティ分野のキャリアデザインモデルを確立する

認定WG

実力値の見える化により、適材適所配置やチーム作り、効果的な教育プランニング立案に活用できるようにする

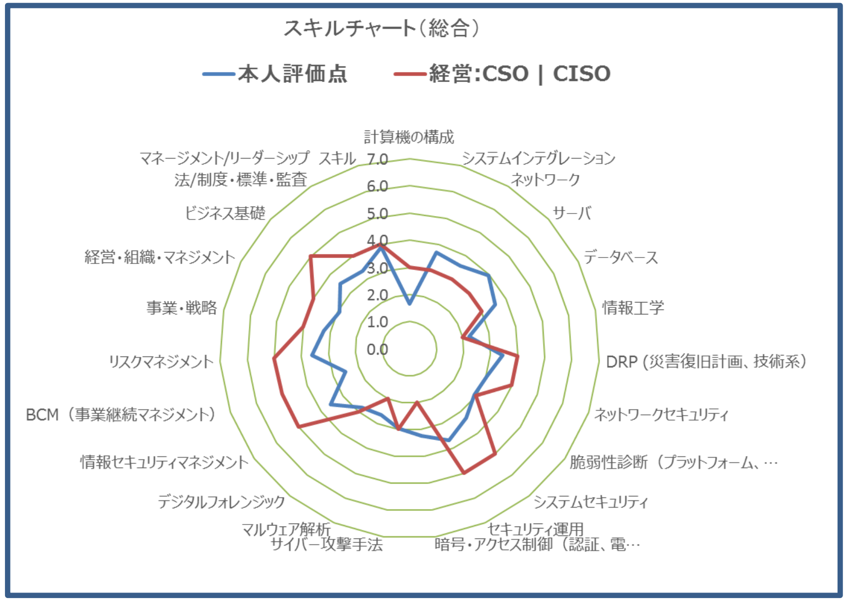
Copyright © 2020 ISEPA. All Rights Reserved.

見える化ツールによる評価実施

業務経歴入力

経歴→スキル
項目変換

認定WGで検討したスキル可視化セオリーを組み込んだプログラムにより、自動的にスキル項目ごとの実力値を数値化して出力する



評価結果報告書

実力値の見える化によって、適材適所配置やチーム作り、効果的な人材育成プランニングなどに活用できる。

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

行政におけるJTAGの理解

- NISC普及啓発・人材育成専門調査会
  - 「政策課題３　セキュリティ人材の活躍の促進に向けた 流動性とマッチングの機会の促進」に流動化促進のためのスキル可視化ツールとして紹介
- 総務省「地域におけるIoT等に関するセキュリティ人材のエコシステムの形成に係る調査」事業
  - 受講者のセキュリティスキル可視化としてJTAGスキル診断が活用された
- IPA情報セキュリティ白書2020
  - 人材スキル評価ツールとして 「セキュリティ業務を担う人材のスキル可視化ガイドライン（β版）」が紹介

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

JNSAからJTAG事業分野の分離

- JNSAでセキュリティ人材のスキルの見える化の考え方がほぼ完成形となり、個人のスキル認定などを具体化を推進。
- 個人のスキル認定や、人材流動化サービスは、事業色が強いため、NPOではなく別団体で活動。
  - 事業内容
    - スキル診断
    - コンピテンシー診断
    - タレントマネジメントサービス　など
- 認定や人材サービス事業は新財団を立ち上げ、JNSAからは独立した事業として運営。
- JNSAでは可視化のセオリー検討まで行い、JTAGを活用したサービス事業を機関認定することとし、そのためのアドバイザリーコミッティをJNSA内部に組織。

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

JNSAとJTAG財団との関係性

JTAG財団

認定に関する運営/マネジメント

評議員候補

中谷　昇 様
下村正洋 様
梶浦敏範 様
前野陽一 様
手塚　悟　様

理事会
　西本逸郎 (ラック
　横道浩一　(パーソルP&T)
　川崎健一郎　(VSN)
　栗本裕司（パソナテック）
　青柳史郎（GSX）
　山岡正輝（NTTデータ先端技術）
監事
　丸山 満彦様

スキル認定委員会
JTAG公認アプレーザーにより個人会員のスキルを審査し公認する

アプレーザー認定委員会
JTAG公認アプレーザーにより新規アプレーザーを認定

方向性の指示

必要に応じて追加情報。監査

活動報告

JNSA

JTAGアドバイザリーコミッティ

機関認定に関するガバナンスボディ

委員候補

江崎先生(東大)
後藤先生(IISEC)
小出先生(九大)
戸田 洋三さん(JPCERT/CC)
杉浦芳樹さん(NTT-CERT、NCA)
佐々木 康浩さん(三菱総研、SSUG)

- 方向付け Direct
- 評価 Evaluate
- モニタリング Monitor

機関認定要件の提示

機関認定作業に関する提言

ISEPA JTAG活動

JTAG活動に関する各種調査・スキル認定セオリー構築

キャリアデザインWG
- セキュリティ業務にかかわる人材の現状調査
- 想定されるキャリアデザインモデルの検討

認定WG
- 人材のスキル評価要件検討
- 評価セオリー検討

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

質疑応答

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.

閉会

ご参加いただき、
ありがとうございました。

財団からのアンケートへの入力を
お願いします。

【問い合わせ】
情報セキュリティ教育事業者連絡会（ISEPA）
（メール）isepa-info@jnsa.org

Copyright © 2021 ISEPA. All Rights Reserved.